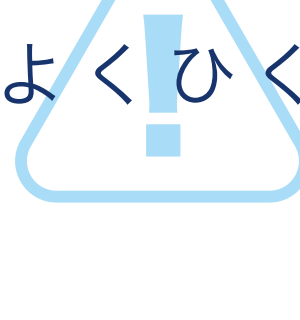


# 知るうAMR、考えようあなたのクスリ 子どもの風邪対策から 薬剤耐性を予防しよう

Antimicrobial Resistance: AMR

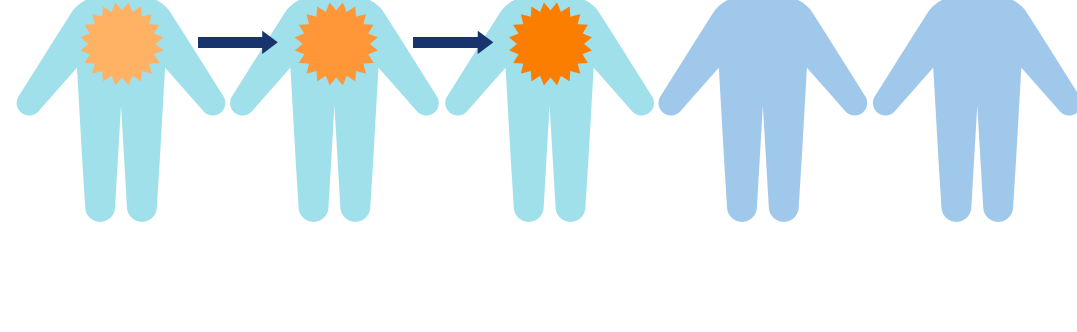
子どもが風邪をよくひく主な3つの理由



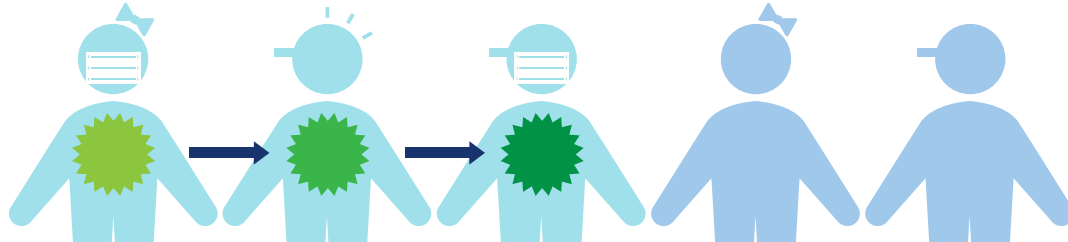
**理由1**  
大人に比べ  
抵抗力が十分ではない

高 抵抗力 低

**理由2**  
集団生活を  
送ることが多い



**理由3**  
風邪の予防の徹底が  
難しい



## 成長とともに抵抗力を獲得

小さな子どもが風邪をよくひくのは感染症に対する抵抗力が弱いからです。成長とともに成人並みの抵抗力を得ていきます。

こんなときは  
急いで受診を！



食欲がなく  
水分も摂らない



ぐったりしている



呼吸が苦しそう

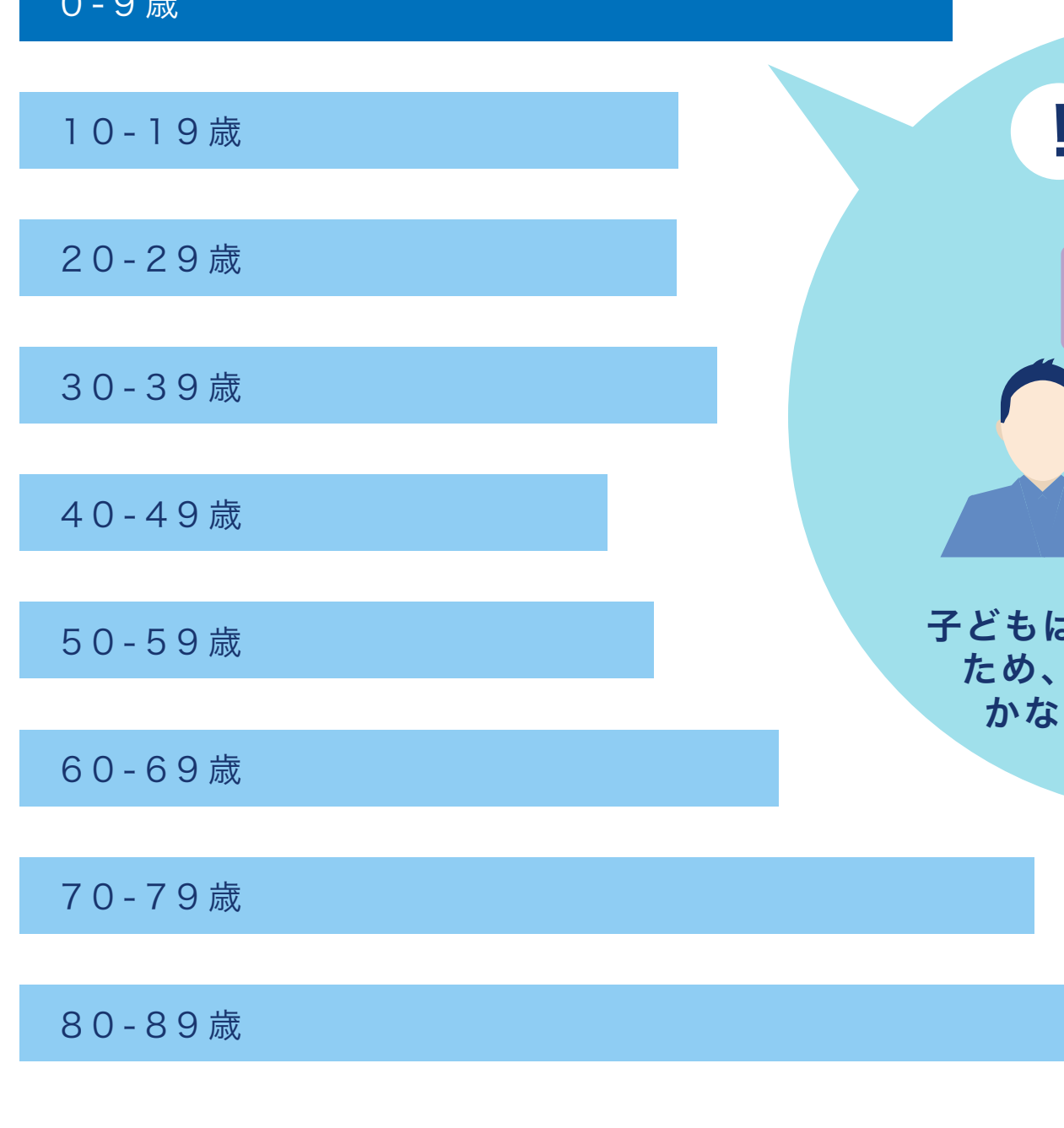


生後90日未満の  
発熱

子どもは多くの抗菌薬が処方されている



全国の抗菌薬総投与量（年齢別人口あたりで集計）

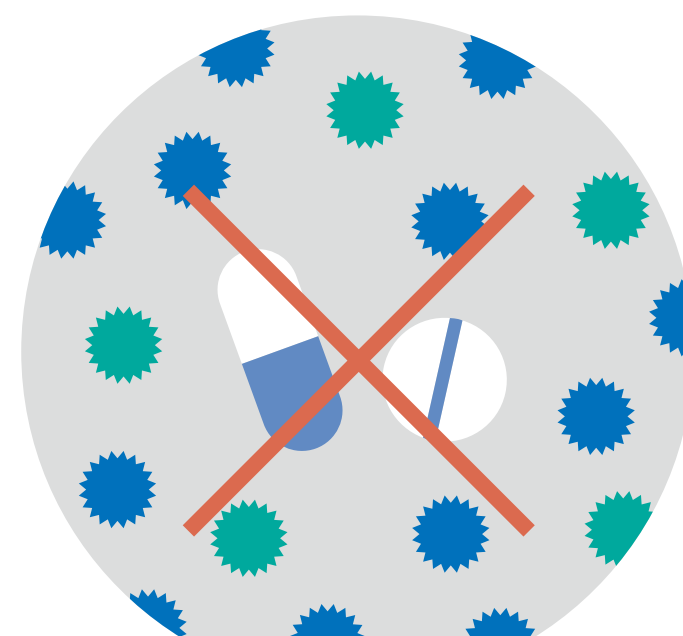


### POINT

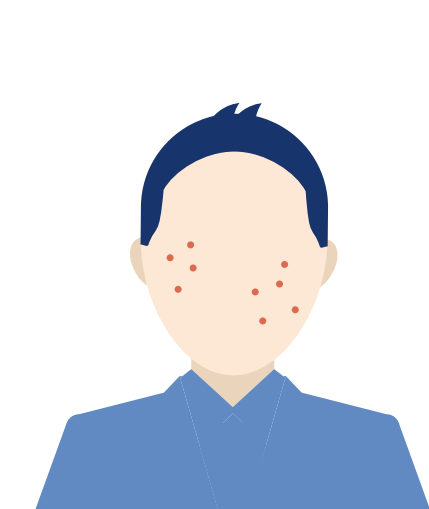
子どもは1回に飲む量が少ないため、抗菌薬を飲む機会は  
かなり多いと考えられる

全国の医療機関からの診療報酬明細書に基づく集計（2013年）  
Yamasaki, D., Tanabe, M., Muraki, Y. et al. Infection (2017年).  
<https://doi.org/10.1007/s15010-017-1097-x>

抗菌薬は使い方が大事



抗菌薬はウイルスによる風邪や  
インフルエンザには効かない



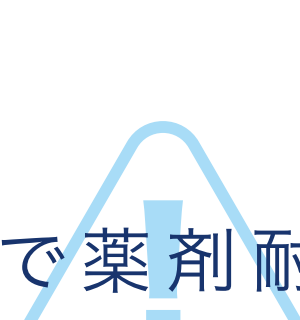
下痢・嘔吐・発疹などの  
副作用をおこすこともある

## 抗菌薬の不適切な使用は薬剤耐性菌の増加につながります



抗菌薬（抗生物質、抗生剤とも呼ばれます）は細菌感染症を治療するための薬剤です。抗菌薬に対し抵抗力を持ち、薬が効かなくなった細菌を薬剤耐性菌と呼び、国内外で対策が始まっています。

正しい服用で薬剤耐性の予防を



抗菌薬は医師の  
処方箋が必要です



抗菌薬は医師の  
指示通り飲みます



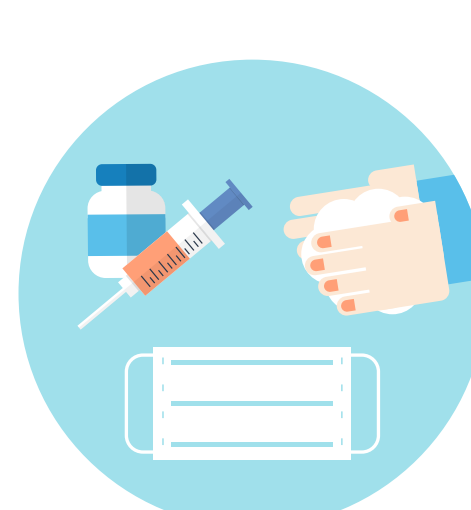
抗菌薬をとって置いて  
あとで飲まない



抗菌薬を  
あげない、もらわない



困ったこと、わからないことは  
医師や薬剤師に相談しよう



感染症を予防しよう  
ワクチン接種も大切です

「かしこく治して、明日につなぐ」

～ 抗菌薬を上手に使ってAMR対策～